

武蔵野大学 通信教育部

2025(令和7)年度 春入学
学生募集要項

正科生

人間科学部 人間科学科

社会福祉専攻

目次

出願の前に、必ず以下の本学通信教育部ホームページをご確認ください。

内容	本学通信教育部ホームページ
カリキュラムや入学後のガイドについて	→ 通信教育部ガイド
アドミッション・ポリシー／学則や学生数について	→ 通信教育部とは

出願スケジュール.....	02
人間科学部 人間科学科 社会福祉専攻.....	03
出願前の確認事項 ※必ずご確認ください	05
志願から入学までの流れ.....	09
入学資格／入学資格を証明する書類	
正科生 1年次入学.....	11
正科生 3年次編入学.....	13
正科生 4年次編入学.....	15
実習科目免除について.....	17
単位認定について.....	19
インターネット出願.....	23
出願書類.....	25
「志望動機」の作成.....	27
入学選考料.....	28
出願書類の郵送.....	29
合格発表.....	29
入学手続.....	30
学費：入学時納入金.....	31
学費：入学後に必要な諸経費.....	33
入学手続完了後から入学まで.....	34
本学指定様式.....	36
【様式】01 入学願書・誓約書	
【様式】02 学生(受講)証申込書	
【様式】09 身体等障害状況連絡票	
【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》	
【様式】12 高等学校等専攻科修了証明書	
【様式】13 在籍期間(見込)証明書	
【様式】福-1 実務経験証明書	
【資料】 指定施設における相談援助業務の範囲	
【様式】福-2 実務経験申請書	
【様式】福-3 施設長推薦状	
出願書類郵送用宛名ラベル	

出願スケジュール

01. 出願日程

出願区分	第1回	第2回	第3回	第4回
インターネット 出願期間	10月11日(金)10時～ 11月1日(金)17時	11月8日(金)10時～ 12月20日(金)17時	12月26日(木)10時～ 1月31日(金)17時	2月7日(金)10時～ 3月14日(金)17時
出願書類締切日 (郵送・消印有効)	11月5日(火)	12月23日(月)	2月3日(月)	3月17日(月)
合格発表日	11月28日(木)10時	1月30日(木)10時	2月27日(木)10時	4月8日(火)10時
入学手続期間	11月29日(金)～ 12月11日(水)	1月31日(金)～ 2月12日(水)	2月28日(金)～ 3月12日(水)	4月9日(水)～ 4月17日(木)

- 本学通信教育部では、教育効果を考えて募集定員を遵守します。正科生入学者選考は、第1回、第2回、第3回の募集で定員を満たした場合、それ以降の募集は実施しません。あらかじめご了承ください。

02. 選考方法

- 書類選考のみ。試験はありません。

03. 第4回出願における注意事項

- (1) 入学日:4月1日となります。
- (2) 履修開始:本来、履修開始は4月15日からですが、第4回出願の合格者は、入学時納入金の納入確認が終わり次第、履修を開始いただくこととなります(入学時納入金の納入確認は、納入いただいてから3営業日程度必要となります。一度納入した学費等は返還いたしません。)。一部のスクーリングについては、希望するクラスを選択できない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。2025年度スクーリング開講日程表は、2025年2月中旬に本学通信教育部ホームページ上で掲載予定です。

→ 「社会福祉専攻 カリキュラム・スクーリング日程」ページへ

- (3) テキストの送付:4月下旬～5月中旬の予定です。

04. 再入学について

本学通信教育部正科生を退学もしくは除籍された方には、再入学の機会を提供しています。

→ 詳しくは本学通信教育部ホームページをご覧ください。

人間科学部 人間科学科

社会福祉専攻

01. 入学区分と募集定員

入学区分	募集定員
→ 1年次入学	100名
→ 3年次編入学	
→ 4年次編入学	

02. 取得できる学位

学士(人間学)

03. 取得できる資格／目指せる資格

社会福祉士(受験資格)

社会福祉主事(任用資格)

児童指導員(任用資格)

認定心理士(申請資格)

資格取得には要件がありますので、各資格の取得要件について詳細は、以下「通信教育部ガイド:取得できる資格」にてご確認ください。

[→ 「資格・免許状」ページへ](#)

04. 施設長推薦状による入学時納入金について

社会福祉施設に勤務し、勤務先の施設長の推薦を受けた方は通常の初年度の授業料より2万円を差し引いた額が適用となります。

→ 詳しくはP32へ

05. 実習科目免除について

2025年3月31日時点で指定施設における相談援助業務の実務経験が1年以上ある場合は、実習科目の履修免除を受けることができます。

また、本学入学前に、精神保健福祉士養成課程における「ソーシャルワーク実習」または介護福祉士養成課程における「介護実習」の単位を修得した者については、「ソーシャルワーク実習I」を免除します。

→ 詳しくはP17へ

06. 単位認定について

以下の単位認定制度があります。

「包括単位認定」

編入学者に対して、本学の入学前に他の大学・短期大学等で修得した単位を包括的に（一括で）認定する制度です。

「既修得単位認定」

過去に本学通信教育部で修得した単位を入学後、本人申請に基づき認定します。（上限あり）

「社会福祉士指定科目の単位認定」

編入学者のうち、社会福祉士を養成する課程の他大学や専門学校において文部科学省令・厚生労働省令で定める社会福祉に関する科目（指定科目）を本学入学前に修得されている場合は、入学後、本人申請に基づき、本学の指定科目に読み替えて単位を認定します。

→ 詳しくはP19へ

出願前の確認事項 ※必ずご確認ください

01. 必要なパソコン環境

本学通信教育部では、WBTという本学独自の通信教育システムを利用して学修等を行います。受講にあたり、以下仕様のパソコン、ソフトウェア、インターネット接続環境等が必要です。また、パソコンをお持ちでない方は購入するなどして準備してください。

- WBT（本学通信教育システム）については、入学後、操作マニュアルにしたがって操作をしてください。
- 以下のパソコン環境を満たしている場合でも、ご利用のインターネットプロバイダや周辺機器等は様々であるため、接続等に関する質問にはお答えしかねる場合があります。接続等についてはプロバイダや各機器のサポートセンター等にご確認いただきますようお願いいたします。

→ 最新情報は本学通信教育部ホームページをご確認ください。

OS ※1	日本語 Windows 11 / Windows 10	
ブラウザ ※2	日本語 Microsoft Edge	
ハードウェア	CPU	1GHz以上の32ビット(x86)または64ビット(x64) CPU
	メモリ	1GB RAM(32ビット)または2GB RAM(64ビット)
	ハードディスク	300MB 以上の空き容量
	画面解像度	1024 × 768ドット以上
	音声出力	必須
	WEB カメラ	※3
	CPU、メモリ、ハードディスクについては学修に必要な最低限の仕様です。パソコンを新規に購入する場合は、通常これらの仕様を満たしています。	
ソフトウェア	Microsoft Excel 2010 以上 ※4	
	Adobe Reader DC 以上	
	Windows Media Player 12	

※1 「Windows 10」までは動作確認が完了しており、最新の「Windows 11」においても、現状ではご利用上の支障は確認されておりません。

Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 はマイクロソフト社がサポート（セキュリティ更新プログラムを含む一般サポートおよび技術サポート）を終了したため、本学通信教育部の「受講に必要なパソコン環境」の対象外としております。よって、動作保証はいたしません。

※2 Internet Explorer、Google Chrome、Firefox、Safari は画面が正しく表示されない場合やレポート作成機能が使えないことがあります。ブラウザの設定について、JavaScript、Cookie、SSL をすべて「有効」にしてください。

※3 受講にあたり、本人確認のため WEB カメラが必要となる可能性があります。また、スクリーニングの一部ではオンラインにて開講するため、その場合には WEB カメラおよびマイクが必要となります。あらかじめご承知おきください。

※4 Microsoft Excel 以外の表計算ソフトについては、使用できない可能性がありますので、対象外となります。

02. インターネット接続環境

● 光回線などの高速回線

インターネット通信によってエクササイズ(小テスト)や単位認定試験を受験するために、1時間程度連続で接続しなければならぬこともあります。その間途中で切断されることのない安定した通信環境が必要です。スムーズに学修を進めるためには光回線等の高速回線をご利用ください。

● メディア授業コンテンツ視聴のために推奨する回線速度(実測値で1.5Mbps以上推奨)

コンテンツを視聴するための回線速度として、常時実測値で1.5Mbpsを十分に上回る必要があります。ADSL回線、無線LAN、回線を共有している他の設備がある場合、回線速度が低下し、視聴に影響を与えることがあります。実測値については、ご契約のプロバイダにご確認ください。

03. パソコンスキル

本学通信教育部では、本学キャンパス等で受講するスクーリングを除き、すべてパソコンとインターネット通信を利用して履修します。履修にあたり必要なインターネットへの接続設定やソフトウェア等の設定および操作は、受講者ご自身で行えることを前提とさせていただきます。もちろん、入学後に学修しながらスキルアップされる方もいます。履修にあたり必要と考えられるスキルを次に挙げますので参考にしてください。

必要と考えられるスキル

- (1) インターネットの接続設定やブラウザの設定ができる。
- (2) インターネットでホームページを開き、WEB上のファイルをダウンロードできる。
- (3) Eメールで添付ファイルを送受信でき、必要なソフトウェアをインストールできる。
- (4) ワードプロソフトで日本語入力ができ、指定のファイル形式で保存ができる(テキスト形式で保存等)。
- (5) Excelを使用して指定された関数による表計算ができ、表、グラフが描ける。
- (6) 圧縮ファイル(.lzh .zip等)を解凍できる。
- (7) Zoomに関する操作ができる。(Zoomに参加、カメラON/OFF、ミュート設定/解除等)。

04. 障害のある方の修学について

身体等の障害を有する方が入学を希望する場合は、インターネット出願締切日の1か月前までに通信教育事務課までEメール(mtsushin@musashino-u.ac.jp)にて【様式】09 身体等障害状況連絡票(受験番号は空白)を送付してください。また、以下の(1)～(4)の内容についてもお知らせください。必要と判断した場合には、本学において本人およびその立場を代弁しうる出身校関係者との面談を行います。

Eメール内容

件名:身体等障害の事前相談(社会福祉)

- (1) 希望する入学区分(1年次入学/3年次編入学/4年次編入学)
- (2) 社会福祉士の受験資格希望の有無
- (3) 実習希望の有無
- (4) 実習科目免除となる相談援助実務経験の有無

- 【様式】09 身体等障害状況連絡票は、以下ページよりダウンロードしてください。

→ P36へ

- 出願時に【様式】09 身体等障害状況連絡票(受験番号を記入)を提出してください。
- 本学では、在籍する障害のある学生等に対し合理的配慮を行い、教育研究活動および学生生活の支援を行っております。教育機関等における「合理的配慮」とは、学生からの申請をもとに学生本人と大学による対話を通じて、個々の学生の状態・特性に応じた多様かつ個性が高いものであり、かつ大学および教職員にとって過重な負担にならない範囲で提供されるものです。入学後、支援や配慮を希望する場合は、本学の案内に沿って改めて申請が必要となります。なお、申請時には、『医師が作成した診断書』または『障害者手帳(所持している場合のみ)の写し』を提出していただきます。

修学についてはできる限り配慮しておりますが、以下事項等、大学に過重な負担を要するケースにおいては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- 1) 点字または拡大文字の教材および音声に変えた教材(録音等)またはデータ化された教材の提供
- 2) スクーリング中の介助者(ノートテイク・手話通訳・移動補助等)の確保
- 3) スクーリング中の特別な机や椅子等の使用および持ち込み
- 4) スクーリング中の単位認定試験等における試験時間の延長および別室受験
- 5) 大学備品の貸出し
- 6) 学修時の特別対応

05. 外国籍の方の入学について

外国籍の方は、出願に関して以下をご確認ください。

注意事項

- (1) 本学通信教育部での授業、案内等は日本語で行われるため、必要な日本語能力を有していること。
- (2) 日本語が使用でき、学修に必要な環境を満たすパソコンを所有していること。
- (3) 「出入国管理及び難民認定法」に基づき、入学および在学に支障のない在留資格を有すること。
(本学への入学を理由としての「留学ビザ」や「就学ビザ」の取得はできません。)

06. 海外在住者(日本人)の入学について

海外在住の方は、インターネット出願締切日の2週間前までに通信教育事務課までEメール (mtsushin@musashino-u.ac.jp) にてご連絡ください。

海外からの出願にあたり、提出書類は国内の代理人からの一括郵送をお願いします。

なお、本学通信教育部からの送付物(学生証・テキスト等)は全て、日本国内の代理人へお届けしますのでご了承ください。

出願書類の郵送方法

ご本人 → 日本国内の代理人 → 書類受付係(日本国内より消印有効)

「出願書類郵送用宛名ラベル封筒貼付《裏》」に記載する住所は日本国内の代理人の住所を記入してください。

Eメール内容

件名:海外在住 出願事前申請

- (1) 氏名
- (2) 居住国名
- (3) 希望する入学区分(1年次入学/3年次編入学/4年次編入学)
- (4) 希望する専攻(社会福祉専攻)
- (5) 社会福祉士の受験資格希望の有無
- (6) 実習希望の有無
- (7) 実習科目免除となる相談援助実務経験の有無

注意事項

- 1) 本学通信教育部での授業、案内等は日本語で行われるため、必要な日本語能力を有していること。
- 2) 入学資格を有していること。
- 3) 日本語が使用でき、学修に必要な環境を満たすパソコンを所有していること。
- 4) パソコンはインターネットに接続できる環境であること。WEB 上で試験を行う場合は、安定した高速通信回線が必要です。
- 5) 日本国内に入学手続および入学後の事務手続等を代行できる代理人がいること。
- 6) 入学時納入金を、入学手続期間内に日本円で振込できること。
- 7) スクーリングは日本国内(本学キャンパス等)で実施するため、これに出席できること。
- 8) 入学後の授業料等、学費を振替できる金融機関の口座が日本国内にあること。

07. 二重学籍の禁止について

下記の通り、**正規の大学課程(大学院、短期大学を含む。)**に在籍する場合、**二重学籍となるため正科生として入学することはできません。**

※科目等履修生は二重学籍にはなりません。

武蔵野大学通信教育部学則

第6章 入学、休学、退学、復学、再入学、除籍、編入学及び転部・転科・転専攻

第36条 本通信教育部の学生は、在籍する通信教育課程以外に正規の大学課程(大学院、短期大学を含む。)を併修することはできない。

志願から入学までの流れ

STEP 01. 本学通信教育部の修学について確認



本学通信教育部では、WBT (Web Based Training) という本学独自の通信教育システムを利用して学修します。受講にあたり、お持ちのパソコンが必要な環境を満たしているかご確認ください。また、身体等の障害を有する方、外国籍の方、海外在住の方の修学についても出願前にご確認ください。

→ 詳しくは P05 へ

STEP 02. 入学資格の確認



入学区分によって入学資格が異なります。

→ 詳しくは P11 へ

STEP 03. 入学資格を証明する書類の準備



入学区分によって出願書類が異なります。出願書類受付期間を確認の上、必要な書類は余裕を持って準備してください。

→ 詳しくは P11 へ

STEP 04. インターネット出願



インターネット出願期間中に本学通信教育部ホームページから出願してください。

インターネット出願で登録しただけでは出願手続きは完了しません。

出願書類受付期間内に、出願書類を書類受付係へ郵送（簡易書留・消印有効）してください。

→ 詳しくは P23 へ

STEP 05. 入学選考料の振込



入学選考料：10,000円

出願期間内に最寄りの銀行、ゆうちょ銀行、信用金庫等金融機関（ネットバンク可）またはコンビニエンスストアの ATM から本学指定振込口座へお振り込みください（別途振込手数料が必要です）。

→ 詳しくは P28 へ

STEP 06. 出願書類の作成



出願書類の「受験番号」欄には、インターネット出願時に発行される受験番号を記入してください。所定用紙は本学指定様式のページよりダウンロードし、印刷してください。

→ 詳しくは P25 へ

STEP 07. 出願書類の郵送



出願書類は、インターネット出願時に発行される「出願受付票」とともに出願書類受付期間内に書類受付係へ郵送(簡易書留・消印有効)してください。

→ 詳しくはP29へ

STEP 08. 合格発表



合格発表日の10時に本学通信教育部ホームページ上で合格者の受験番号を発表します。

→ 詳しくはP29へ

STEP 09. 入学手続



入学時納入金は、本学所定振込用紙で入学手続期間内に最寄りのゆうちょ銀行・郵便局の窓口で納入してください(別途振込手数料が必要です)。

→ 詳しくはP30へ

STEP.07「出願書類の郵送」で、『不足書類連絡』をした方へ

入学手続期間の最終日までに、不足書類を書類受付係へ郵送してください。

→ 詳しくはP30へ

STEP 10. 入学



入学日は2025(令和7)年4月1日です。テキストおよび学生証の送付は3月下旬以降の予定です。

→ 詳しくはP34へ

STEP 11. 出願書類を「見込」で提出した方は、証明書を送付する



卒業見込や退学見込、単位修得見込等で出願、入学した方は、2025年4月30日までに『見込ではない証明書』を通信教育事務課へ送付してください。

→ 詳しくは P35へ

入学資格：正科生 1年次入学

01. 修業年限

4年（最長在学年数 10年）

02. 入学資格／入学資格を証明する書類

次の①②の条件を全て満たす者

- ① 2025年4月1日現在満18歳以上（2007年4月1日以前に生まれた者）
- ② 以下の(1)～(7)のいずれかに該当する者

番号	入学資格	入学資格を証明する書類
(1)	高等学校または中等教育学校を卒業した者、 または2025年3月卒業見込の者	① 卒業（見込）証明書（※）
(2)	文部科学大臣の行う <u>高等学校卒業程度認定試験</u> （旧大学入学資格検定）に合格した者、または2025年3月31日までに合格見込の者	① 合格（見込）証明書
(3)	通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2025年3月修了見込の者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）	通信教育事務課まで お問い合わせください。
(4)	外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または2025年3月修了見込の者、およびこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者	
(5)	文部科学大臣が高等学校の課程と同等として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2025年3月修了見込の者	
(6)	文部科学大臣の指定した者	
(7)	その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者	

（※）高等学校または中等教育学校を卒業見込みの方

「卒業見込証明書」の発行を受けられない場合は、「調査書」を提出してください。

また、本学通信教育部に合格し、入学手続きを完了した方は、入学後に別途、「卒業証明書」を提出してください。

証明書は2024年4月1日以降に発行されたものに限り（コピー不可）。

03. 「見込」で出願する方へ

出願時に「見込」証明書を提出してください。また、本学通信教育部に合格し、入学手続を完了した方は、入学後に別途、「見込ではない」証明書を提出してください。

以下に該当する場合は、入学資格を満たさないため、入学はできません。2025年3月20日までに、通信教育事務課までご連絡ください。

- 卒業見込予定者が卒業できなかった場合

[→ 詳しくは P35へ](#)

04. 「専修学校専門課程(専門学校)」を修了された方へ

編入学の入学資格を満たしている場合があります。

編入学の入学資格をご確認の上、修了された学校へお問合せください。

入学資格：正科生 3年次編入学

01. 修業年限

2年（最長在学年数 6年）

02. 入学資格／入学資格を証明する書類

以下の(1)～(9)のいずれかに該当する者

番号	入学資格	入学資格を証明する書類
(1)	<u>4年制(6年制)大学</u> を卒業した者、または2025年3月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(2)	<u>学士の学位</u> を有する者	① 大学改革支援・学位授与機構発行の学位授与証明書
(3)	<u>同一の4年制(6年制)大学</u> (通信教育課程を含む)に継続して2年以上在学し、62単位以上修得した者、または2025年3月をもって2年以上在学見込みで62単位以上修得見込みの者(休学期間は在学期間に含まれません。)	① 成績証明書 ② 【様式】13 在籍期間(見込)証明書
(4)	<u>短期大学</u> を卒業した者、または2025年3月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(5)	<u>専修学校専門課程(専門学校)</u> 【以下参照】を修了した者、または2025年3月修了見込の者 以下の(A)(B)のいずれかに該当する必要があります。 (A) 次の3つの要件をすべて満たしている。 1) 修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること 2) 修業年限が2年以上であること 3) 修了に必要な総授業時数が1,700単位時間以上(単位制及び通信制の学科においては、総単位数が62単位以上)であること (B) 専門士(または高度専門士)の称号付与が認められている。 注意事項 専修学校制度発足(昭和51年1月)前の修了者は入学資格がありません。また、昭和51年以降の修了であっても、専修学校専門課程の認可を受けていない場合がありますので、出願前に出身校へご確認ください。	① 成績証明書 (単位修得証明書) ② 【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》※

番号	入学資格	入学資格を証明する書類
(6)	旧専門学校(3年制)を卒業した者	① 卒業証明書
(7)	高等専門学校(5年制)を卒業した者、または2025年3月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(8)	国立大学養護教諭養成所(3年制課程)、国立工業教員養成所を卒業した者、または2025年3月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(9)	高等学校等専攻科【以下参照】を修了した者、または2025年3月卒業見込の者 修業年限が2年以上であり、平成28年文部科学省告示第63号または第64号の基準を満たす必要があります。	① 成績証明書 ② 【様式】12 高等学校等専攻科修了証明書 ※

※ 本学指定様式:以下ページよりダウンロードして、出身校へ作成を依頼してください。

→ P36へ

証明書は2024年4月1日以降に発行されたものに限り(コピー不可)。

03. 「見込」で出願する方へ

出願時に「見込」証明書を提出してください。また、本学通信教育部に合格し、入学手続を完了した方は、入学後に別途、「見込ではない」証明書を提出してください。

以下に該当する場合は、入学資格を満たさないため、入学はできません。

2025年3月20日までに、通信教育事務課までご連絡ください。

- 卒業(修了)見込予定者が卒業できなかった場合
- 4年制(6年制)大学の課程(通信教育課程を含む)を2025年3月をもって2年以上修了見込、かつ62単位以上の単位を修得見込の者で、2024年3月までに所定の要件を満たすことができなかった場合

→ 詳しくはP35へ

入学資格：正科生 4年次編入学

01. 修業年限

1年（最長在学年数 4年）

02. 入学資格／入学資格を証明する書類

次の①②の条件を全て満たす者

① 2025年3月31日時点で相談援助業務の実務経験が1年以上ある者で、

【様式】福-1 実務経験証明書および【様式】福-2 実務経験申請書を出願時に提出できる者

② 以下の(1)～(5)のいずれかに該当する者

番号	入学資格	入学資格を証明する書類
(1)	4年制(6年制)大学を卒業した者、または2025年3月卒業見込の者	① 卒業(見込)証明書
(2)	学士の学位を有する者	① 大学改革支援・学位授与機構発行の学位授与証明書
(3)	同一の4年制(6年制)大学(通信教育課程を含む)に継続して3年以上在学し、93単位以上を修得した者、または2025年3月に3年以上見込みで93単位以上修得見込みの者 (休学期間は在学期間に含まれません。)	① 成績証明書 ② 【様式】13 在籍期間(見込)証明書※
(4)	3年制の短期大学【以下参照】を卒業した者、または2025年3月卒業見込の者 修業年限が3年以上かつ卒業に必要な単位数が93単位以上であることが必要です。	① 成績証明書 ② 卒業(見込)証明書
(5)	3年制の専修学校専門課程(専門学校【以下参照】を修了した者、または2025年3月修了見込の者 以下の(A)(B)のいずれかに該当する必要があります。 (A) 次の3つの要件をすべて満たしている。 1) 修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること 2) 修業年限が3年以上であること 3) 修了に必要な総授業時数が2,550単位時間以上(単位制及び通信制の学科においては、総単位数が93単位以上)であること (B) 高度専門士の称号付与が認められている。 注意事項【次頁参照】	① 成績証明書 (単位修得証明書) ② 【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》※

(5)	<p>注意事項</p> <p>(1) 専修学校制度発足(昭和51年1月)前の修了者は入学資格がありません。また、昭和51年以降の修了であっても、専修学校専門課程の認可を受けていない場合がありますので、出願前に出身校へご確認ください。</p> <p>(5) 定時制、夜間の看護系専門学校では、2年の課程を3年間かけて学んでいる場合がありますので、上記要件を満たすかについては、出願前に出身校へご確認ください。</p>	
-----	--	--

※ 本学指定様式：以下ページよりダウンロードして、出身校へ作成を依頼してください。

→ P36へ

証明書は2024年4月1日以降に発行されたものに限り(コピー不可)。

03. 「見込」で出願する方へ

出願時に「見込」証明書を提出してください。また、本学通信教育部に合格し、入学手続を完了した方は、入学後に別途、「見込ではない」証明書を提出してください。

以下に該当する場合は、入学資格を満たさないため、入学はできません。

2025年3月20日までに、通信教育事務課までご連絡ください。

- 卒業(修了)見込予定者が卒業できなかった場合
- 4年制(6年制)大学の課程(通信教育課程を含む)を2025年3月をもって3年以上修了見込、かつ93単位以上の単位を修得見込の者で、2025年3月までに所定の要件を満たすことができなかった場合
- 【様式】福-1 実務経験証明書および 【様式】福-2 実務経験申請書の従業期間を見込みで提出した者で、実習免除に必要な従業期間(1年以上)を満たせない場合

→ 詳しくは P35へ

実習科目免除について

01. 相談援助の実務経験による実習科目免除

2025年3月31日時点で指定施設における相談援助業務の実務経験が1年以上ある場合は、以下実習科目の履修免除を受けることができます。

● 相談援助の実務経験者が履修免除を受けることができる実習科目

1年次入学・3年次編入学・4年次編入学(計 5科目11単位)

ソーシャルワーク 実習指導1(3単位)	ソーシャルワーク 実習指導2(2単位)	ソーシャルワーク 実習指導3(1単位)	ソーシャルワーク 実習1(1単位)	ソーシャルワーク 実習2(4単位)
------------------------	------------------------	------------------------	----------------------	----------------------

ただし、履修免除を受けた場合も、社会福祉士受験資格を得るには以下の演習科目の単位修得が必要です。

演習 科目	1年次入学 3年次編入学 4年次編入学	「ソーシャルワーク演習1」「ソーシャルワーク演習2」「ソーシャルワーク演習3」
----------	---------------------------	---

なお、相談援助の内容・範囲は国で定められています。詳しくは以下ページより、【資料】指定施設における相談援助業務の範囲(PDF)をご確認ください。

→ [P36へ](#)

申請方法

以下の(1)(2)をすべて行ってください。

- (1) インターネット出願時に、「履修免除」項目をチェックする。
- (2) 出願書類提出時に、【様式】福-1 実務経験証明書／【様式】福-2 実務経験申請書を提出する。

→ [P36へ](#)

☑ 注意事項

- (1) 実習科目免除の申請は出願時のみ受け付けます。出願後に申請することはできません。
- (2) 【様式】福-1 実務経験証明書／【様式】福-2 実務経験申請書は本学が社会福祉実習科目免除の可否を判断する重要な書類です。各書類の作成にあたっては、それぞれの書式に記載している注意事項を確認の上、不備のないようにしてください。書類に不備がある場合は実習科目免除の要件が確認できず、免除を受けられない場合があります。
- (3) 【様式】福-1 実務経験証明書は施設・機関代表者の証明(公印)が必要です。
- (4) 2025年3月31日時点で1年以上に達する場合は、見込での出願が可能です。ただし、見込で出願した場合は、4月30日までに、あらためて【様式】福-1 実務経験証明書／【様式】福-2 実務経験申請書を通信教育事務課へ送付してください。

→ 詳しくはP36へ

複数施設での実務経験を通算することが可能です。その場合、それぞれの施設について1枚ずつ【様式】福-1 実務経験証明書の作成を依頼してください。

実習科目免除は履修を免除するものであり、本学通信教育部で単位を認めるものではありません。よって、履修免除の単位は卒業要件単位に算入いたしません。

実習科目免除が本学通信教育部で認められた後に実務経験証明書の虚偽等が判明した場合、実習科目免除が取り消されます。これにより、社会福祉士国家試験が無効となった場合には、大学はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください

02. 「ソーシャルワーク実習1」の免除

● 1年次入学／3年次編入学

本学入学前に、精神保健福祉士養成課程における「ソーシャルワーク実習」または介護福祉士養成課程における「介護実習」の単位を修得した者については、「ソーシャルワーク実習1」を免除します。

詳しくは入学後にご案内します。

単位認定について

01. 包括単位認定

「包括単位認定」とは、編入学者に対して本学入学前に修得した単位を出身学部・学科、科目内容に関係なく、包括的に(一括で)認定するしくみです。(特定科目の単位認定ではありません。)

3年次編入学は56単位、4年次編入学は90単位として包括単位認定します。

卒業に必要な単位数

入学区分	包括単位認定	入学後、卒業に必要な単位数		計
		必修科目	選択科目	
1年次入学	-	44	80	124
3年次編入学	56	40	28	124
4年次編入学	90	40(※)	-	130

※ 4年次編入学では、学科科目(必修)を40単位修得すると、3月で自動的に卒業となります。

学士を取得するだけの場合は、学科科目34単位を修得することで、申請により卒業することができます。

社会福祉士受験資格の取得には、「学科科目(必修)の40単位」と、「学科科目(選択)」「ソーシャルワーク演習1~3」「ソーシャルワーク実習指導1~3」「ソーシャルワーク実習1、2」の29単位、合計69単位の修得もしくは免除が必要です。

02. 既修得単位認定

● 対象:過去に武蔵野大学通信教育部(学部)に在籍された方

本学通信教育部で修得した単位は、入学後、本人申請に基づき、1年次入学は60単位、3・4年次編入学は包括認定単位に加えて8単位を上限として認定します。また、認定単位のうち、科目等履修生(ショートプログラム含む)で修得した単位について、1単位当り7,000円(上限8単位まで)を差し引いた授業料を適用します。

既修得単位認定の要件について、詳細は以下「通信教育部ガイド」をご確認ください。

申請手続については、入学後にご案内します。

☑ 注意事項

差し引き対象となる授業料は、入学後の返還になりますので、入学時納入金は差し引き前の金額を納入してください。

03. 社会福祉士指定科目の単位認定

● 3年次編入学

本学入学前に、社会福祉士を養成する課程の短期大学・専門学校において文部科学省令・厚生労働省令で定める社会福祉に関する科目（指定科目※）を修得している場合は、入学後、本人申請に基づき、本学の指定科目に読み替えて最大69単位を認定します。ただし、指定科目の読み替え単位が56単位を下回る場合は、包括認定単位を含めて56単位を認定します。

● 4年次編入学

本学入学前に、社会福祉士を養成する課程の短期大学・専門学校において文部科学省令・厚生労働省令で定める社会福祉に関する科目（指定科目※）を修得している場合は、入学後、本人申請に基づき、本学の指定科目に読み替えて最大58単位を認定します（履修免除科目11単位は認定対象外です）。指定科目の読み替え単位は、包括認定単位の90単位に含まれます。

※ 指定科目について：社会福祉に関する科目を定める省令（平成20年文部科学省令・厚生労働省令第3号）第1条で定められた指定科目、または、厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目（昭和62年12月厚生省告示第200号）で定められた指定科目。

申請手続については、入学後にご案内します。

04. 介護福祉士有資格者の単位認定

社会福祉専攻に入学する方は、介護福祉士の資格を2011(平成23)年までに取得している場合、本人申請に基づき、「編入学時の単位認定(→ P20 参照)」で定める単位数上限とは別に以下「4科目10単位」の単位を認定します。

(1) 対象学生

社会福祉専攻で、2011(平成23)年までに介護福祉士の資格を取得している方
(平成19年法改正以前の要件で資格取得している方のみ)

(2) 対象科目

介護福祉士有資格者が単位認定を受けることができる科目(計 4科目10単位)

医学概論 (2単位)	社会福祉の原理と政策 (4単位)	高齢者福祉 (2単位)	障害者福祉 (2単位)
---------------	---------------------	----------------	----------------

● 初年度一部授業料免除適用特典

「1年次入学生」および「3年次編入学生」には、通常の授業料より5万円を差し引いた額を入学初年度に限り適用することができます。

対象：社会福祉専攻の「1年次入学生」または「3年次編入学生」

※ 4年次編入学生は対象外です。

(3) 申請方法

入学後の申請となります。

初年度一部授業料免除適用特典の返還時期は入学後になりますので、入学時納入金は返還前の金額を納入してください。申請方法については、入学後にご案内します。

☑ 注意事項

以下の(A)～(C)のいずれかに該当する場合は、この単位認定と授業料返還の対象外となります。

(A) 介護福祉士の資格を2012(平成24)年以降に取得した場合。

(B) 3年次編入学／4年次編入学を希望する方のうち、社会福祉士を養成する課程の短期大学・専門学校卒業(見込)者で、社会福祉士指定科目を修得している場合。

(C) 介護福祉士有資格者が単位認定される上表の4科目について、別途「既修得単位認定(→ P20 参照)」を申請する場合。

→ 詳細は「単位認定」ページへ

インターネット出願

STEP 01. 出願準備



(1) 該当する入学資格について、事前にご確認ください。

→ 入学資格 P11～

インターネット出願は、パソコンをご使用ください。

スマートフォンおよびタブレットは、画面が正しく表示されない場合がありますので、ご遠慮ください。

→ 必要なパソコン環境 P05 へ

STEP 02. 出願内容登録



インターネット出願期間中に以下、本学通信教育部ホームページから出願してください。

[インターネット出願\(大学\)ページへ](#)

確認事項

(1) インターネット出願手続き前に、上記ページの「インターネット出願見本」を参照してください。

(2) 過去に本学通信教育部(学部・院)へ入学金を納入して入学された方は入学金3万円を免除します。「過去本学在学時の学籍番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を入力してください。

→ 詳しくは P32 へ

(3) 社会福祉施設に勤務し、勤務先の施設長の推薦を受けた方は、初年度の通常授業料から2万円を差し引いた額が適用となります。「社会福祉専攻所属長推薦」項目をチェックしてください。

→ 詳しくは P32 へ

(4) 「2025年3月31日時点で相談援助業務の実務経験が1年以上ある者」に該当する方は、実習科目免除となります。「1年以上の相談援助業務の実務経験者」項目をチェックしてください。
「4年次編入学」の方は入学資格となるため、必ずチェックしてください。

→ 詳しくは P17 へ

(5) 入力内容に誤りがないか、よく確認してください。

入学手続き書類や本学からの連絡は全て、インターネット出願時に登録された連絡先(住所・Eメールアドレス・電話番号など)へ連絡します。

STEP 03. 『出願受付票』 PDF の保存



インターネット出願画面で出願情報等を選択・入力後、「出願受付票」画面に進みます。
当該画面の【出願受付票を PDF で保存する】ボタンをクリックし、PDF を保存してください。

インターネット出願が完了すると、『出願受付票』の PDF は出願申込画面で入力した「E メールアドレス」へ自動送信されます。

『出願受付票』を PDF で保存し忘れた場合は、出願申込画面で入力した E メールアドレスを確認してください。

STEP 04. 『出願受付票』 PDF の印刷



PDF で保存した『出願受付票』を印刷し、選考料振込票（明細票）を貼付または添付の上、他の出願書類とともに出願受付期間内に提出（郵送・消印有効）してください。

→ 詳細は P28へ

● インターネット出願取消について

インターネット出願取消希望の方は、出願期間内に通信教育事務課まで以下内容をEメール (mtsushin@musashino-u.ac.jp) にてご連絡ください。

Eメール内容

件名：インターネット出願取消

本文：

- ・氏名
- ・受験番号
- ・取消理由

一度出願した入学区分・専攻・専修（コース）からの変更はできません。インターネット出願完了後に変更希望がある場合は、出願期間内に上記出願取消依頼メールを送信してください。出願取消完了後、再度ご自身にてインターネット出願登録が必要となります。

なお、出願期間後は受付できませんのでご注意ください。

出願書類

01. 出願書類一覧

●:提出必須

書類名	1年次入学	3年次編入学	4年次編入学
① 入学資格を証明する書類	●	●	●
② 志望動機（作成方法については→P27参照）	●	●	●
③ 出願受付票（インターネット出願時に発行）	●	●	●
④ 【様式】01 入学願書・誓約書 ※	●	●	●
⑤ 【様式】02 学生（受講）証申込書 ※	●	●	●
⑥ 【様式】福-1 実務経験証明書 ※	該当者のみ		●
⑦ 【様式】福-2 実務経験申請書 ※			●
⑧ 【様式】福-3 施設長推薦状 ※	該当者のみ		
⑨ 【様式】09 身体等障害状況連絡票 ※	該当者のみ		
⑩ 戸籍抄本（原本）	証明書に記載された氏名が異なる者のみ		

※ 本学指定様式:以下ページよりダウンロードしてください。

→ P36へ

☑ 注意事項

- (1) 証明書は2024年4月1日以降に発行されたものに限ります(コピー不可)。
- (2) 出願時に提出した書類等は一切返却いたしません。また、書類に不備・不足があった場合、出願が無効となる場合があります。
- (3) 出願書類の「受験番号」欄には、インターネット出願時に発行される受験番号を記入してください。
- (4) 海外在住の方は、インターネット出願締切日の2週間前までにEメールにてご連絡ください。

→ 詳しくはP08へ

- (5) 「卒業証明書」や「成績証明書(単位修得証明書)」が保管期限を過ぎたことなどにより発行を受けられない方
卒業した学校発行の「不発行証明書(書式自由/要公印)」を提出してください。

本学通信教育部の正科生(学部・院)を卒業している方

「卒業証明書」の提出は不要です。また、入学金が免除される場合があります。

→ 詳しくはP32へ

海外の学校を卒業した方

- 1) 和文または英文以外の証明書を提出する方

必ず和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを在籍(出身)校、大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等(日本語学校は除く)で証明を受けて、原本と共に提出してください。民間の翻訳会社等に依頼する場合は、翻訳文には翻訳機関を明記し、翻訳者の署名または捺印を受けてください。

2) 「卒業証明書」が発行されない方

certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを卒業した学校または公証役場等公的機関が証明したものを）を提出してください。卒業証明書に代えて卒業証書のコピーを提出する場合にも必ず certified true copy を用意してください（証明書類の単なるコピーは不可）。

02. 「入学資格を証明する書類」について

入学区分により提出する書類が異なります。詳しくは以下の入学資格ページをご確認ください。

入学資格

1年次入学	→ P11へ
3年次編入学	→ P13へ
4年次編入学	→ P15へ

- (1) 「入学資格を証明する書類」に記載の氏名と、本学出願時の氏名が異なる場合は、「**戸籍抄本(原本)**」も提出してください。
- (2) 「入学資格を証明する書類」には、出身校により「**【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》**」などの本学指定様式を含む場合がありますので、以下ページより本学指定様式をダウンロードの上、出身校へ発行依頼をしてください。

→ P36へ

(3) 『不足書類連絡』について

「入学資格を証明する書類」に限り、出願期間中にホームページより『不足書類連絡』を申請していただくことで、「入学資格を証明する書類」の提出を**入学手続期間の最終日まで延長**することができます。

03. 「【様式】01 入学願書・誓約書」の保証人について

独立の生計を立てている方以外は保証人の記入が必要です。

保証人は、その学生の在学中に生じた事項について責任を負うものとします。

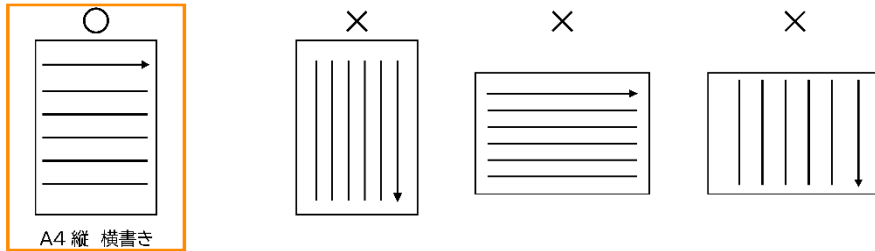
「志望動機」の作成

次の様式に従って作成し、他の出願書類とともに郵送してください。

なお、志望動機の作成に関するお問い合わせには一切お答えできません。

作成方法：

パソコンにてA4縦（普通紙） 横書きで作成 1ページ以内 **【手書き・縦書き不可】**



志望動機：

1行目	専攻名 受験番号
2行目	氏名
3行目（空白行）	
4行目（タイトル）	志望動機
5行目（空白行）	
6行目以降（本文）	武蔵野大学通信教育部の社会福祉専攻を志望する理由について、具体的に記載してください。 （800字程度）
最終行	以上

1行目に専攻名（社会福祉専攻）と受験番号（インターネット出願時に発行）を記載してください。

4行目のタイトルは「志望動機」と記載してください。

入学選考料

● 入学選考料：10,000円

出願期間内に最寄りの銀行、ゆうちょ銀行、信用金庫等金融機関（ネットバンク可）またはコンビニエンスストアのATMから以下の本学指定口座へお振り込みください（別途振込手数料が必要です）。

- 金融機関やコンビニエンスストアのATMからお振込みの場合
インターネット出願時に発行される『出願受付票』の振込票貼付欄に「振込票（明細書）」を貼付の上、提出してください。
- インターネットバンキングでお振込みの場合
振込日、振込金額、振込人氏名（申込者本人）、銀行名、支店名が分かる画面を印刷し、『出願受付票』に添付（貼付不要）の上、提出してください。

注意事項

- (1) 一度納入された選考料はいかなる理由であっても一切返還いたしません。
- (2) 振込者の氏名は、必ず受験者本人の氏名にしてください。
- (3) インターネット出願時に発行される『出願受付票』には、「入学選考料」のほかに「学費（入学時納入金）」が記載されますが、出願時には「入学選考料」のみを納入してください。
- (4) 振込の確認ができない場合は、出願の受付はできません。

● 本学指定振込口座

銀行	三菱 UFJ 銀行 吉祥寺駅前支店
口座番号	普通 1133957
名義	学校法人 武蔵野大学 ガク) ムサシノダイガク

出願書類の郵送

出願書類は、A4角2封筒に出願書類郵送用宛名ラベル[表][裏]（以下ページよりダウンロード）を印刷し貼付の上、出願書類受付期間内に以下の書類受付係へ郵送（簡易書留・消印有効）してください。

[→ P36へ](#)

● 書類受付係

宛先

〒150-8681 東京都渋谷郵便局留
武蔵野大学通信教育部 書類受付係

☑ 注意事項

- (1) 一度提出した出願書類は、いかなる理由であっても一切返却いたしません。ご了承ください。
- (2) 提出した出願書類に不備がある場合は、書類受付係（03-5468-1950）よりご連絡します。

合格発表

合格発表日の10時に本学通信教育部ホームページ上で合格者の受験番号を発表します。電話・Eメール等による合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできません。

[合格発表\(学部\)ページへ](#)

合格発表日については、出願日程をご参照ください。

[→ 詳しくはP02へ](#)

入学手続

01. 合格者への送付物(入学手続書類)

合格発表日の翌々日を目安に、合格者へ以下の入学手続書類を、出願時に登録された住所へ発送します。

- 合格通知書 兼 入学時納入金振込用紙(本学所定用紙)

02. 入学時納入金の納入

入学時納入金は、『本学所定振込用紙』で入学手続期間内に最寄りのゆうちょ銀行・郵便局の窓口(入学時納入金が30万円未満の場合はコンビニエンスストアの窓口でも可)から納入してください(別途振込手数料が必要です)。

入学手続期間については、出願日程をご参照ください。

→ 詳しくはP02へ

☑ 注意事項

- (1) 入学時納入金は全額一括納入とします。
- (2) 入学手続期間内に納入がなかった場合、入学は無効となります。
- (3) 必ず『本学所定振込用紙』を使用してください。『本学所定振込用紙』を使用せずにインターネット等から振込した場合、入学が無効となることがあります(入学手続期間内の納入確認ができないため)。
- (4) 10万円以上を窓口で振り込む場合:本人を確認できる書類(運転免許証等)が必要です。
- (5) 本人以外の代理人が窓口で振り込む場合:本人と代理人双方を確認できる書類(運転免許証等)が必要です。詳細はゆうちょ銀行・郵便局、コンビニエンスストアへご確認ください。
- (6) 本学では入学時納入金の収納代行を株式会社アプラスに委託しています。
- (7) 入学時納入金のみ、武蔵野大学通信教育部指定学費サポートローン(オリコ)を利用することができます。入学手続期間の2日前までに「→ [学費サポートプラン](#)」からお申し込みください。入学手続期間の2日前までにお申し込みがない場合、入学が無効となる場合があります(入学手続期間内の納入確認ができないため)。

03. 出願時に『不足書類連絡』をしている方へ

出願時に『不足書類連絡』をしている方は、入学手続期間の最終日までに不足書類を書類受付係へ郵送してください。入学手続期間内に提出がない場合、入学は無効となります(書類不備のため)。不足書類を郵送する際は、封筒の裏面に「不足書類在中」と朱書きの上、「受験番号」、「氏名」を明記してください。

04. アカウント通知書

WBT(本学通信教育システム)およびGoogleアカウントのログインID/パスワードが記載されたアカウント通知書を学修開始前までに送付します。本通知書は、大切に保管・管理してください。

05. 入学許可書

入学時納入金の納入を確認後、入学手続期間の最終日から2週間後を目安に、出願時に登録された住所へ「入学許可書」を送付します。

一度納入した学費等は原則として返還いたしません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、2025年3月31日までに、Eメールにて通信教育事務課へご連絡ください。入学金を除く授業料等から振込手数料を差し引いた金額を日本国内の銀行口座に返還します。

学費：入学時納入金

- (1) 太枠箇所が2025年度春入学の入学時納入金です。
- (2) 授業料にはテキスト代／添削指導料／単位認定試験料が、補助教材費には WEB 上で使用する各科目のスタディガイド等が含まれます。
- (3) スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、入学後に別途受講料の納入が必要です。
- (4) 卒業留年時：留年料 60,000 円、補助教材費 10,000 円の年額計 70,000 円が必要となります。また、留年時に新規科目を選択した場合、もしくはテキストが変更された再履修科目については別途テキスト代が必要となります。

● 1年次入学

年度	入学金	編入料	授業料	留年料	補助教材費	合計(年額)
2025年度	30,000 円	－	170,000 円	－	10,000 円	210,000 円
2026年度	－	－	170,000 円	－	10,000 円	180,000 円
2027年度	－	－	170,000 円	－	10,000 円	180,000 円
2028年度	－	－	170,000 円	－	10,000 円	180,000 円
2029年度以降	－	－	－	60,000 円	10,000 円	70,000 円

● 3年次編入学

年度	入学金	編入料	授業料	留年料	補助教材費	合計(年額)
2025年度	30,000 円	20,000 円	170,000 円	－	10,000 円	230,000 円
2026年度	－	－	170,000 円	－	10,000 円	180,000 円
2027年度以降	－	－	－	60,000 円	10,000 円	70,000 円

● 4年次編入学

年度	入学金	編入料	授業料	留年料	補助教材費	合計(年額)
2025年度	30,000 円	30,000 円	170,000 円	－	10,000 円	240,000 円
2026年度以降	－	－	－	60,000 円	10,000 円	70,000 円

● 過去に本学通信教育部(学部・院)へ入学金を納入して入学された方

入学金3万円を免除します。なお、2009(平成21)年度に科目等履修生(一般)を受講開始した方、科目等履修生ショートプログラム受講者、および大学院科目等履修生は入学金を納入していませんので、入学金は免除されません。

申請方法

以下の(1)(2)をすべて行ってください。

- (1) インターネット出願時に、「過去本学在学時の学籍番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を入力。
- (2) 出願書類提出時に、『【様式】01 入学願書・誓約書』の「本学在籍時学籍(受講)番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を記入。

● 社会福祉施設に勤務し、勤務先の施設長の推薦を受けた方(社会福祉専攻のみ)

初年度の通常授業料から2万円を差し引いた額が適用となります。

申請方法

以下の(1)(2)をすべて行ってください。

- (1) インターネット出願時に、「社会福祉専攻所属長推薦」項目をチェックする。
- (2) 出願書類提出時に、『【様式】福-3 施設長推薦状』を提出する。

注意事項

- (1) 『【様式】福-3 施設長推薦状』は、書類受付期間内に提出してください。
- (2) 『【様式】福-3 施設長推薦状』は、『不足書類連絡』による提出期間の延長はできません。
- (3) インターネット出願時に「施設長推薦状」項目をチェックすると『出願受付票』には2万円を差し引いた授業料が記載されますが、書類受付期間内に『【様式】福-3 施設長推薦状』の提出がない場合、申請は無効となり、2万円は差し引かれませんのでご注意ください。

学費：入学後に必要な諸費用

01. スクーリング受講料／メディア授業受講料

スクーリングやメディア授業を受講する場合は、入学後に別途申込みと受講料の納入が必要です。

スクーリング受講料／メディア授業受講料については、本学通信教育部ホームページ掲載のカリキュラム表をご確認ください。

→ 「社会福祉専攻 カリキュラム・スクーリング日程」ページへ

02. 実習費／諸費用

実習時には以下費用のほか、健康診断料、交通費、食費、宿泊費などの諸経費が必要です。

● 1年次入学／3年次編入学

区分		費用
ソーシャルワーク実習1	実習登録費	20,000 円
	実習委託費	12,000 円

変更になる場合があります。

区分		費用
ソーシャルワーク実習2	実習登録費	80,000 円
	実習委託費	35,000 円

変更になる場合があります。

入学手続完了後から入学まで

入学時納入金を納入し入学手続を完了した方には、入学許可書を送付します。

01. 入学までの主な予定

- (1) 入学式への参加は任意です。詳細は、入学後にご案内します。
- (2) 以下は第1回～第3回までの入学手続者の予定です。第4回の入学手続者の予定は異なります。
詳しくは本学通信教育部ホームページ掲載の「入学手続から入学まで(大学)」をご確認ください。

→ 入学手続から入学まで

春入学 第1回～第3回までの入学手続者

アカウント通知書：普通郵便にて送付します。

3月下旬

WBT(本学通信教育システム)および Google アカウントのログイン ID/パスワードが記載されています。

3月下旬～4月中旬

テキスト：宅配便にて順次送付します。

学生証：簡易書留にて送付します。

ご不在の場合は不在連絡票が入ります。再配達の手配を必ず行ってください。

4月 1日(火)

WBT(本学通信教育システム)へのログイン開始

アカウント通知書記載の WBT ログイン ID/パスワードでログインしてください。

4月上旬～中旬

スクーリング申込

4月15日(火)

履修(自宅学修)開始

02. 「見込」で出願した方の証明書提出について

出願時に以下の「見込」証明書を提出し、入学手続を完了した方は、入学後に別途、「見込ではない」証明書の提出が必要です。「見込」で出願した方は、2025年4月30日までに、以下の「入学後に提出する証明書」を通信教育事務課へ送付してください。

提出期限までに提出がない場合、入学は無効となります。【書類不備のため】【二重学籍禁止のため】

宛先

〒202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20
武蔵野大学 通信教育事務課

● 入学後に提出する証明書

出願時に「見込」で提出した証明書	4月30日までに提出する証明書
卒業・修了見込 で出願	
卒業見込証明書	卒業証明書
【様式】11 専修学校専門課程基礎資格(見込)証明書	修了証明書(卒業証明書)
【様式】12 高等学校等専攻科修了(見込)証明書	修了証明書
高等学校卒業程度認定試験に合格見込 で出願	
合格見込証明書	合格証明書
退学見込 で出願	
【様式】13 在籍期間(見込)証明書	退学証明書または在学期間証明書(退学後に発行されたものに限る)
成績(見込)証明書	成績証明書(退学後に発行されたものに限る)
(社会福祉専攻のみ)指定施設における相談援助業務の実務経験を見込 で出願	
【様式】福-1 実務経験証明書 【様式】福-2 実務経験申請書	【様式】福-1 実務経験証明書 【様式】福-2 実務経験申請書 (いずれも4月1日以降に発行されたものに限る)

☑ 注意事項

以下に該当する場合は、入学資格を満たさないため、入学はできません。

2025年3月20日までに、通信教育事務課までご連絡ください。

- 卒業(修了)見込予定者が卒業できなかった場合
- 所定の要件を満たす見込みで受験した合格者が、2025年3月までに所定の要件を満たすことができなかった場合
- 【様式】福-1 実務経験証明書および 【様式】福-2 実務経験申請書の従業期間を見込みで提出した者で、実習免除に必要な従業期間(1年以上)を満たせない場合

本学指定様式

本学指定様式を以下よりダウンロード(PDF または Excel)して、A4サイズ(タテ向き)に印刷してください。

または、次頁以降に掲載の本学指定様式をA4サイズ(タテ向き)に印刷してください。

「出願書類」は入学区分、入学資格等により異なります。

必要な「出願書類」については、必ず以下ページを確認の上、準備してください。

→ 詳しくはP25へ

書類名	ダウンロード		
	PDF	Excel	記入見本
【様式】01 入学願書・誓約書			
【様式】02 学生(受講)証申込書			
【様式】09 身体等障害状況連絡票			-
【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》			
【様式】12 高等学校等専攻科修了証明書			
【様式】13 在籍期間(見込)証明書			
【様式】福-1 実務経験証明書			
【資料】 指定施設における相談援助業務の範囲		-	-
【様式】福-2 実務経験申請書			
【様式】福-3 施設長推薦状			

出願書類郵送用宛名ラベル

A4サイズ(タテ向き)に印刷の上、必要事項を記入してA4角2封筒の表面・裏面に貼り付けてください。

封筒貼付	書類名	PDF ダウンロード
表面	出願書類郵送用宛名ラベル封筒貼付《表》	
裏面	出願書類郵送用宛名ラベル封筒貼付《裏》	

入学願書・誓約書

必要項目を全て記入してください。

(記入日) 西暦

年

月

日

出願する区分に☑を記入してください。

専攻・専修・コース	正科生			科目等履修生		
心理学専攻	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 3年次編入学	<input type="checkbox"/> 4年次編入学	<input type="checkbox"/>		
	(正科生のみ、いずれか1つのコースに☑を記入)					
	<input type="checkbox"/> スタンダード心理学コース	<input type="checkbox"/> 臨床発達心理コース				
	<input type="checkbox"/> 看護・医療心理コース	<input type="checkbox"/> カウンセリングコース				
	<input type="checkbox"/> 産業カウンセリング/キャリア・コンサルティングコース					
仏教学専攻	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 3年次編入学		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
社会福祉専攻	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 3年次編入学	<input type="checkbox"/> 4年次編入学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
看護学コース				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	専門科目＋一般科目
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	専門科目のみ
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	正科生との同時入学
本願寺派教師資格コース				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
小学校専修	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 2年次編入学		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
国語科専修	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 2年次編入学		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
英語科専修	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 2年次編入学		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
本学在籍時 学籍(受講)番号	(該当者のみ) 本学通信教育部在籍者(過去在籍者含む)は入学金を免除します					
受験番号	0	2	5			
受験番号(同時入学用) (同時入学の方のみ記入)	0	2	5			
フリガナ	(セイ)			(メイ)		
氏名	(姓)			(名)		
居住地(いずれかに☑)	<input type="checkbox"/> 日本国内	<input type="checkbox"/> 海外	国名()			
性別(いずれかに☑)	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	生年月日	西暦	年	月
保証人 (独立の生計を立てている 方以外は記入)	保証人は、その学生の在学中に生じた事項について責任を負うものとします。					
	(氏名)			本人との続柄:		
学歴(高等学校卒業から最終学歴まで記入、通信制の場合☑を記入)	通信制	卒業等年月(西暦)(いずれかに○)				
高等学校	<input type="checkbox"/>	年	月	卒業・卒業見込 合格・合格見込		
	<input type="checkbox"/>	年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込		
	<input type="checkbox"/>	年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込		
	<input type="checkbox"/>	年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込		
	<input type="checkbox"/>	年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込		

写真貼付
(縦4cm×横3cm)
カラー
3か月以内に撮影
したもの
写真裏面に
受験番号・氏名を
記入してください

誓約書

入学願書の事項に相違ないことを誓います。また、貴学に入学許可のうえは、貴学の建学の精神に則り、学則及び諸規程を固く守り、勉学に精励し、裏面記載の学費(1年次入学生は1年次から4年次までの合計相当額、2年次編入学生は2年次から4年次までの合計相当額、3年次編入学生は3年次から4年次までの合計相当額、4年次編入学生は4年次の合計相当額、科目等履修生は単年度ごとの合計相当額。正科生は留年時分及び休学時分も含む。)は期日までに納入し、構内の備品等を破損・汚損せず、学生の本分に反しないことを誓約します。

また、在学中のスクーリング受講にあたっては裏面記載の「スクーリング受講時の健康管理」の内容を理解し、自己の責任において健康を管理することを誓います。

氏名(自署)

学費

入学時納入金の納入は入学手続き時に、学費の納入は2月中旬の学年更新(履修登録)時に行います(一括納入)。
経済事情等の変化によって必要がある場合は、学費を改定することがあります。

正科生(春入学)

入学区分	年度	入学金	編入料	授業料	補助教材費	留年料	合計
1年次入学	1年次	30,000円	-	170,000円	10,000円	-	210,000円
	2年次	-	-	170,000円	10,000円	-	180,000円
	3年次	-	-	170,000円	10,000円	-	180,000円
	4年次	-	-	170,000円	10,000円	-	180,000円
	留年時	-	-	-	10,000円	60,000円	70,000円
2年次編入学	2年次	30,000円	10,000円	170,000円	10,000円	-	220,000円
	3年次	-	-	170,000円	10,000円	-	180,000円
	4年次	-	-	170,000円	10,000円	-	180,000円
	留年時	-	-	-	10,000円	60,000円	70,000円
3年次編入学	3年次	30,000円	20,000円	170,000円	10,000円	-	230,000円
	4年次	-	-	170,000円	10,000円	-	180,000円
	留年時	-	-	-	10,000円	60,000円	70,000円
4年次編入学	4年次	30,000円	30,000円	170,000円	10,000円	-	240,000円
	留年時	-	-	-	10,000円	60,000円	70,000円

太枠箇所は2025年度春入学の入学時納入金です。

授業料にはテキスト代/添削指導料/単位認定試験料が、補助教材費には WEB 上で使用する各科目のスタディガイド等が含まれます。

スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料の納入が必要です。

実習や卒業研究を受講する場合は、別途、社会福祉実習に係る実習登録費及び実習委託費、教育実習費、介護等体験費用、卒業研究指導料の納入が必要です。

休学期間は1年単位(4月1日～3月31日)で通算して2年までです。また在籍料(年額20,000円)の納入が必要です。

留年時にテキストが変更された場合は、お買い求めいただくことがあります。

科目等履修生(春入学)

区分	入学金(登録料)	履修料	補助教材費	合計		
看護学コース(1年分)	専門科目+一般科目 ※1	30,000円	看護専門科目 一般科目	80,000円 70,000円	10,000円	190,000円
	専門科目のみ ※2	30,000円	看護専門科目	80,000円	10,000円	120,000円
	正科生との同時入学	-	看護専門科目	80,000円	-	80,000円
本願寺派教師資格コース(1年分)	30,000円		150,000円 ※3	10,000円	190,000円	
一般(1年分)	30,000円		7,000円×単位数	10,000円	履修科目の単位数により異なる	

※1 3年制かつ看護系の専門学校または短期大学を卒業(見込)の場合

※2 3年制かつ看護系の専門学校または短期大学を卒業後、大学等で15単位以上を修得(見込)の場合

※3 履修料には、スクーリングおよびメディア授業受講料を含みます(1年間のみ)

上表は2025年度春入学の入学時納入金です。

履修料にはテキスト代/添削指導料/単位認定試験料が、補助教材費には WEB 上で使用する各科目のスタディガイド等が含まれます。

スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料の納入が必要です(本願寺派教師資格コースを除く)。

履修継続を希望する場合の納入金額は以下のとおりです。

区分	履修継続時期 ※1	履修継続料	補助教材費	合計
看護学コース	入学から1年後(1年分)	50,000円	10,000円	60,000円
本願寺派教師資格コース	入学から1年後(1年分)	50,000円	10,000円	60,000円
一般	入学から1年後(1年分)	7,000円×単位数	10,000円	履修科目の単位数により異なる

テキストが変更された場合は、お買い求めいただくことがあります。スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料の納入が必要です。

スクーリング受講時等の健康管理

下記に該当する場合、または本学がスクーリングを受講できない健康状態であると判断した場合はスクーリングを受講することができません。

- 誓約書の提出が無く、自己の責任において健康を管理できない場合。
- スクーリング受講にあたって、本誓約書の記載内容に変更が生じ、その連絡を怠った場合。
- 学校保健安全法施行規則第18条に定める伝染病に感染した場合。
- その他、自己の責任において健康を管理することができない、または他の学生の影響を及ぼす健康状態であると、本学が判断した場合。

【参考】学校保健安全法施行規則(抜粋)

第三章 感染症の予防

(感染症の種類)

第十八条 学校において予防すべき伝染病の種類は、次のとおりとする。

一 第一種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)、及び特定鳥インフルエンザ(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成十年法律第百四十四号)第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。次号及び第十九条第二号イにおいて同じ。)

二 第二種 インフルエンザ(特定鳥インフルエンザを除く。)、百日咳せき、麻疹、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。次条第二号チにおいて同じ。)、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎

三 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症

二 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第六条第七項から第九項までに規定する新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症は、前項の規定にかかわらず、第一種の感染症とみなす。

個人情報の取扱いについて

出願時にいただいた個人情報は本学の個人情報保護方針に則り、入学に関する連絡・諸手続ならびに本学の入学者選抜等に関する情報通知、及び個人を特定されない方法での統計的集計に使用いたします。

申込書作成時の注意事項

1. 受験番号(同時入学用)については、正科生と科目等履修生の同時入学にて出願した方のみ記入してください。
2. 写真は、正面上半身、脱帽、背景なしで3か月以内に撮影したものを利用してください。

身体等障害状況連絡票（該当者のみ・部外秘）

必要事項を記入の上、該当する項目(太枠)にチェックをしてください。 西暦 年 月 日 現在

フリガナ			受験番号						
氏名			性別	<input type="checkbox"/>	男	<input type="checkbox"/>	女		
			生年月日		年		月		日
住所	〒 — TEL —								
出身学校	備考:								
障害者手帳	有無： <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 → (種 級 歳より)) → (障害名:)								
障害状況	裏面区分を参考に選択(複数可):								
障害部位	部位:	<input type="checkbox"/> 視覚障害	<input type="checkbox"/> 聴覚障害	<input type="checkbox"/> 肢体不自由	<input type="checkbox"/> 発達障害				
		<input type="checkbox"/> 視覚機能	<input type="checkbox"/> 聴覚機能	<input type="checkbox"/> 発語機能	<input type="checkbox"/> 体幹機能				
		<input type="checkbox"/> 四肢麻痺	<input type="checkbox"/> 上肢麻痺のみ	→ (<input type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 左 <input type="checkbox"/> 両)					
		<input type="checkbox"/> 内部	<input type="checkbox"/> 胸部	<input type="checkbox"/> 内臓等					
	病名等: ()								
運動機能障害	座位:	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	座位による静止状態:		<input type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可			
	歩行:	<input type="checkbox"/> 自立歩行可	→ (<input type="checkbox"/> 補装具無	<input type="checkbox"/> 杖	<input type="checkbox"/> クラッチ				
		<input type="checkbox"/> 介助必要	<input type="checkbox"/> 車椅子	→ (<input type="checkbox"/> 手動	<input type="checkbox"/> 自動				
	排便:	<input type="checkbox"/> 自分で可能	<input type="checkbox"/> 介助必要						
	食事:	<input type="checkbox"/> 自分で可能	<input type="checkbox"/> 介助必要						
筆記:	<input type="checkbox"/> 自筆可能	<input type="checkbox"/> 代筆必要							
	<input type="checkbox"/> ワープロ	<input type="checkbox"/> 点字	<input type="checkbox"/> 拡大文字・枠での教材必要						
	その他: ()								
視覚機能障害	状況:	<input type="checkbox"/> 軽度弱視	<input type="checkbox"/> 強度弱視	<input type="checkbox"/> 点字による教育を受けている					
	その他: ()								
聴覚機能障害	補聴器:	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 使用							
	状況:	<input type="checkbox"/> 軽度難聴	<input type="checkbox"/> 中等度難聴	<input type="checkbox"/> 高度難聴	<input type="checkbox"/> 聾に近い難聴				
	その他: ()								
言語機能障害	状況:	(発語に対し、一般的に聞く側として)							
		<input type="checkbox"/> やや聞き取りにくい	が意味はわかる	<input type="checkbox"/> 聞き取り困難					
	その他: ()								
発達障害	診断名:	<input type="checkbox"/> 自閉症、アスペルガー症候群を含む広汎性発達障害(自閉症スペクトラム)							
		<input type="checkbox"/> 学習障害(限局性学習障害)							
		<input type="checkbox"/> 注意欠陥多動性障害(注意欠如・多動性障害)							
	<input type="checkbox"/> その他の発達障害()								
	状況:	<input type="checkbox"/> 先天性	<input type="checkbox"/> 後天性	歳より)					
	程度:	<input type="checkbox"/> 軽度	<input type="checkbox"/> 中度	<input type="checkbox"/> 重度					
精神障害	診断名:	()							
	程度:	<input type="checkbox"/> 軽度	<input type="checkbox"/> 中度	<input type="checkbox"/> 重度					
自己管理	状況:	(内臓機能障害・神経系の障害・難病等)							
		<input type="checkbox"/> 充分可能	<input type="checkbox"/> 時々不可能な時あり	<input type="checkbox"/> 管理不可能な時が多い					
服薬・通院	状況:	<input type="checkbox"/> 状況に応じて服薬		<input type="checkbox"/> 常時服薬(定期的)	<input type="checkbox"/> 服薬なし				
		<input type="checkbox"/> 透析中(週 回)	<input type="checkbox"/> 通院中(月 回)						
現況	学生生活(登下校・授業等)及び日常生活(歩行・会話・食事・排便・治療方法・合併症等)についての状況・配慮・介助等について記入してください。								
	現在の職業:								
記入者名			記入者との関係						

表面「発達障害」「精神障害」の程度について、該当する程度を以下を参考に表面項目欄にチェックをしてください。

程度	障害の程度
重度	日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの
中度	日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの
軽度	日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

表面「障害状況」について、該当する区分を表面項目欄にチェックをしてください。

区分	障害の程度
視覚障害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの、又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	<p>肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの</p> <p>肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの</p>
発達障害	発達障害(自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害)を有するために日常生活又は、社会生活に制限を受けるもの

専修学校専門課程 基礎資格証明書

《編入学用》

該当する項目に☐をご記入ください。

フリガナ			生年月日	西暦	年	月	日
氏名 (在学時氏名)							
学校名 (在学時名称)	学校	専門課程	科	<input type="checkbox"/> 通信制			
専修学校 専門課程 設置認可	西暦	年	月	学校の設置認可日ではなく、専門課程としての認可日を記入してください。			
現校名または 事務移管先	<input type="checkbox"/> 変更	<input type="checkbox"/> 閉校	年月日	西暦	年	月	日
入学年月日	西暦	年	月	日	入学		
修了年月日	西暦	年	月	日	<input type="checkbox"/> 修了	<input type="checkbox"/> 修了見込	<input type="checkbox"/> その他 ()
修業年限※	_____年課程		※修業年限:学校の教育課程において定められる標準的な教育の期間です。 例) 定時制、夜間の専門学校で、2年の課程を3年間かけて学んでいる場合→2年課程				
休学期間	いずれかに☐を記入してください。 ありの場合、以下期間を記入してください。						
	自 西暦			至 西暦			
	年	月	日	年	月	日	

上記学生の出身課程について、**該当する項目すべてに☐**をご記入ください。

- 【1】 上記の者は、修業年限が2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が1,700単位時間以上(単位制及び通信制の学科においては、修了に必要な総単位数が62単位以上)の専修学校専門課程を修了又は修了見込みである。(以下の【2】に該当する課程を除く。)
- 【2】 上記の者は、修業年限が3年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が2,550単位時間以上(単位制及び通信制の学科においては、修了に必要な総単位数が93単位以上)の専修学校専門課程を修了又は修了見込みである。
- 【3】 上記の者は、平成6年6月21日文部省告示第84号の規定により、専門士と称することができる専修学校専門課程を修了又は修了見込みである。
- 【4】 上記の者は、平成17年9月9日文部省告示第139号の規定により、高度専門士と称することができる専修学校専門課程を修了又は修了見込みである。

武蔵野大学学長 殿

上記の者は、本校において法令(学校教育法第132条)の定める編入学資格を有する者であることを証明します。

西暦 年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

担当者TEL

公印

本証明書は、申込者自身が作成するものではありません。

証明書発行担当者様へ

本証明書は、学校教育法第132条の規定に基づき、大学に編入学することができる専修学校専門課程を修了された方が、本学通信教育部へ編入学するにあたって、入学資格要件を確認するための書類です。

- (1) 専修学校制度創設(昭和51年1月)前の修了者は、専修学校専門課程修了者でないため、この証明書を発行できない旨を請求者へご説明ください。
- (2) 本証明書の請求者が修了した以降に専修学校専門課程としての認可を受けた等の場合は、専修学校専門課程修了者でないため、この証明書を発行できない旨を請求者へご説明ください。

本証明書に関する問い合わせ先
武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当
TEL. 042-468-3481

高等学校等専攻科修了証明書

該当する項目に☑をご記入ください。

フリガナ			生年月日	西暦	年	月	日	
氏名 (在学時氏名)								
学校名 (在学時名称)	学校		専攻科					
	※いずれかに☑を記入してください。		<input type="checkbox"/> 全日制	<input type="checkbox"/> 定時制	<input type="checkbox"/> 通信制			
専攻科 設置届出 受理	西暦	年	月	学校創立年月日ではありません。 上記専攻科の設置届出受理年月を記入してください。				
入学年月日	西暦	年	月	日	入学			
修了年月日	西暦	年	月	日	<input type="checkbox"/> 修了	<input type="checkbox"/> 修了見込		
					<input type="checkbox"/> その他 ()			
休学期間	いずれかに☑を記入してください。 ありの場合、以下期間を記入してください。							
	<input type="checkbox"/> 休学期間あり			<input type="checkbox"/> 休学期間なし				
	自 西暦	年	月	日	至 西暦	年	月	日
特記事項	特に記入することがなければ未記入で構いません。							

上記学生の出身課程について、該当する項目に☑を記入してください。

上記の者は、修業年限が2年以上でかつ、平成28年文部科学省告示第63号の基準を満たす課程を修了した者である。

上記の者は、修業年限が2年以上でかつ、平成28年文部科学省告示第64号の基準を満たす課程を修了した者である。

武蔵野大学学長 殿

上記の記載事項に誤りがないことを証明します。

西暦 年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

担当者TEL

公印

本証明書は、申込者自身が作成するものではありません。

証明書発行担当者様へ

- (1) 高等学校(本科)の卒業を証明するためには使用できません。貴校の卒業証明書様式をご使用ください。
- (2) 本証明書は学校教育法第58条の2の規定に基づき大学に編入学することができる専攻科の課程を修了したことの証明書となります。
- (3) 請求者が修了した専攻科の課程が基準を満たさない場合は、この証明書を発行できない旨を請求者へご説明ください。

本証明書に関する問い合わせ先
武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当
TEL. 042-468-3481

在籍期間(見込)証明書

該当する項目に☑をご記入ください。

フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
氏名						
学校名 (在学時名称)	大学					
学部・学科名						
在籍期間 ※休学期間を含む	自 西暦 年 月 日					
	※いずれかに☑を記入してください。 <input type="checkbox"/> 入学 <input type="checkbox"/> 編入学					
	至 西暦 年 月 日					
	※いずれかに☑を記入してください。 <input type="checkbox"/> 退学 <input type="checkbox"/> 除籍 <input type="checkbox"/> 在籍中 <input type="checkbox"/> 退学見込					
	※上記期間について追記が必要な場合は、この欄に記入してください。					
休学期間	いずれかに☑を記入してください。 ありの場合、以下期間を記入してください。 <input type="checkbox"/> 休学期間あり <input type="checkbox"/> 休学期間なし					
	自 西暦 年 月 日					
	至 西暦 年 月 日					
	※上記期間について追記が必要な場合は、この欄に記入してください。					

武蔵野大学学長 殿

上記の記載事項に誤りがないことを証明します。

西暦 年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

担当者TEL

公印

本証明書は、申込者自身が作成するものではありません。

証明書発行担当者様へ

- ・本証明書は、4年制(または6年制)に在籍中、または退学(除籍を含む)・退学予定の方が本学に編入学を希望する場合の
所定用紙となります。
- ・対象者が貴校を卒業している場合は、本証明書の発行は不要です。
- ・編入学資格要件(貴校での在学年数(休学期間がある場合はその年数を除いた年数))を証明していただくものとなります。
- ・本学所定用紙の発行が不可能の場合は、以下問合せ先までお問合せください。

本証明書に関する問い合わせ先

武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当

TEL. 042-468-3481

実務経験証明書

武蔵野大学学長 殿

(証明書作成日) 西暦

年

月

日

証明を受ける者	フリガナ				生年月日			
	氏名				西暦	年	月	日
施設・事業所・機関職員	上記の者は、以下のとおり社会福祉士国家試験の受験資格に係る相談援助の業務に従事した(従事する見込みである)ことを証明します。							
	施設・事業所・機関の名称							
	施設(事業)等種類 ※						施設・職種コード ※	
	職種 ※							
	従業期間 (見込みの場合は ☑)	西暦	年	月	日	から		
	西暦	年	月	日	まで	<input type="checkbox"/>	見込み	
病院・診療所職員	上記の者は、以下のとおり当病院・診療所において、下記アからエまでの社会福祉士国家試験の受験資格に係る相談援助の業務に従事した(従事する見込みである)ことを証明します。 業務内容:退院後生活環境相談員以外の相談員の方は、次のアからエまでの業務をすべて行っていることが必要です ア 患者の経済的問題の解決、調整に係る相談援助 イ 患者が抱える心理的・社会的問題の解決、調整に係る相談援助 ウ 患者の社会復帰に係る相談援助 エ 以上の相談援助を行うために地域における保健医療福祉の関係機関、関係職種等との連携などの活動							
	医療機関の名称							
	医療機関の種類 いずれかに ☑	<input type="checkbox"/> 病院	<input type="checkbox"/> 診療所			施設・職種コード ※		
	職種 ※							
	従業期間 (見込みの場合は ☑)	西暦	年	月	日	から		
	西暦	年	月	日	まで	<input type="checkbox"/>	見込み	
市(区)町村 社会福祉協議会職員	上記の者は、以下のとおり当社会福祉協議会において、下記の内容の社会福祉士国家試験の受験資格に係る相談援助の業務に従事した(従事する見込みである)ことを証明します。 業務内容:主として高齢者、身体障害者、知的障害者、精神障害者、児童その他の要援護者に対する相談援助業務							
	社会福祉協議会の名称							
	施設(事業)等種類	市(区)町村社会福祉協議会					施設・職種コード ※	
	職種 ※							
	西暦	年	月	日	から			
	西暦	年	月	日	まで	<input type="checkbox"/>	見込み	
証明権者	法人名							
	所在地	〒						
	代表者	役職			氏名			職印

- ※印欄に記載する名称・コードは、別途資料「指定施設における相談援助業務の範囲」に記載している名称・コードを省略せずにそのまま転記してください。
- 記載事項の虚偽等が判明した場合、実習免除が取り消されます。これにより社会福祉士国家試験が無効となった場合には、大学はその責任を負いかねます。

本証明書は、申込者自身が作成するものではありません。

施設・事業所・機関の方へ

証明書作成時の注意事項

- (1) ※印欄に記載する名称・コードは、別途資料「指定施設における相談援助業務の範囲」に記載している名称・コードを省略せずにそのまま転記してください。
証明書の記載内容等に不備がある場合は、申し込みを受理できません。
- (2) 申し込み時(証明書作成時)に従業期間を満たさない場合は、これを満たす見込みの日までを記入した上で、「見込み」チェック欄に✓を記入してください。
実務経験証明書を見込みで作成した場合は、実習免除に必要な従業期間が満たされた時点で直ちに確定した証明書を再交付してください。
- (3) 訂正する場合は、必ず証明権限を有する代表者の職印で訂正してください。
修正液等で訂正したものは、証明書として無効です。
- (4) 職印を押す前に、必ず証明内容の確認をしてください。
- (5) 消せるボールペン等は使用しないでください。

「従事期間」の計算方法

雇用関係を有し常勤(労働時間が当該施設の常勤者のおおむね4分の3以上である者を含む。)で従事した期間を通算して計算してください。

本証明書に関する問い合わせ先

武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当
TEL. 042-468-3481

実務経験申請書

(記入日) 西暦 年 月 日

武蔵野大学学長 殿

<申請者>

住 所

氏 名

受験番号

私の相談援助に関する実務経験は以下のとおりですので、実務経験証明書を添えて申請いたします。

(1) 「【様式】福-1:実務経験証明書」の記載内容を省略せずにそのまま転記してください。

所属していた(している)施設・機関等の名称	証明権者(施設・機関等の代表者名)
施設(事業)等または医療機関の種類	職種
従業期間 西暦 年 月 日 から 年 月 日 まで <input type="checkbox"/> 見込み	見込みの場合は☑を記入してください。
所属していた(している)施設・機関等の名称	証明権者(施設・機関等の代表者名)
施設(事業)等または医療機関の種類	職種
従業期間 西暦 年 月 日 から 年 月 日 まで <input type="checkbox"/> 見込み	見込みの場合は☑を記入してください。

(2) 従業期間の合計を記入してください。なお、見込みを含む場合は「見込み」に☑を記入してください。

合計期間 年 か月 <input type="checkbox"/> 見込み
--

従業期間を見込で申請する場合は、入学後あらためて「【様式】福-1:実務経験証明書」と「【様式】福-2:実務経験申請書」の提出が必要です。提出されない場合、申請は無効となります。

(3) いずれかに☑を記入してください。

過去に介護福祉士国家試験の受験要件として、実務経験期間を証明して受験したことが <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない

申込書作成時の注意事項

1. 記入内容を訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、申請者の印を押印してください。修正液等による訂正は認められません。
2. 記載事項の虚偽が判明した場合、実習免除が取り消されます。これにより社会福祉士国家試験が無効となった場合は、大学はその責任を負いかねます。

推薦状作成時の注意事項

1. ご推薦いただく方は、社会福祉施設を運営している法人の代表者、または施設長とさせていただきます。
(受験者本人が代表者・施設長の場合、自己推薦可)
2. 施設長名の公印を必ず押印してください。個人印・私印は認められません。

本証明書に関する問い合わせ先
武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当
TEL. 042-468-3481

切手貼付

※ 封筒の[表面]に貼付してください

〒150-8681

東京都渋谷郵便局留

武蔵野大学通信教育部 書類受付係

簡易書留

※郵便局使用欄(書留番号)

【出願書類在中】

出願する区分に☑を記入してください。

心理学専攻	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 3年次編入学	<input type="checkbox"/> 4年次編入学	<input type="checkbox"/> 科目等履修生
仏教学専攻	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 3年次編入学		<input type="checkbox"/> 科目等履修生
社会福祉専攻	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 3年次編入学	<input type="checkbox"/> 4年次編入学	<input type="checkbox"/> 科目等履修生
看護学コース	<input type="checkbox"/> 専門科目+ 一般科目			
	<input type="checkbox"/> 専門科目のみ			
	<input type="checkbox"/> 正科生との同時入学			
本願寺派教師資格コース	<input type="checkbox"/> 科目等履修生			
小学校専修	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 2年次編入学		<input type="checkbox"/> 科目等履修生
国語科専修	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 2年次編入学		<input type="checkbox"/> 科目等履修生
英語科専修	<input type="checkbox"/> 1年次入学	<input type="checkbox"/> 2年次編入学		<input type="checkbox"/> 科目等履修生

受験番号								
受験番号 (同時入学用)								
フリガナ								
氏名								

- **個人情報の取り扱いについて**

出願に関する個人情報の取扱いについては、プライバシーポリシーとしてまとめています。
プライバシーポリシーにつきましては以下 URL をご確認ください。

<http://www.mu-tsushin.jp/privacy>

- **FAQ(よくある質問と回答)**

本学通信教育部ホームページに掲載しております。

<http://www.mu-tsushin.jp/faq>

武蔵野大学 通信教育事務課

〒 202-8585 東京都西東京市新町一丁目1番20号
TEL 042-468-3481 FAX 042-468-3484
E-Mail mtsushin@musashino-u.ac.jp
URL <http://www.mu-tsushin.jp>